

# まちの話題



## 鎌田建設(株)からご寄附



創立 50 周年を迎えた鎌田建設株式会社から、地域振興費として多額の寄附をいただきました。ありがとうございます。

京セラホテルで行われた同社の記念式典会場において、鎌田善政代表取締役から時任副市長に目録が手渡されました。

## ロードミラー設置



5月25日、富士建設株式会社がボランティア活動として、山野地区の徳永酒店前交差点にロードミラーを寄贈・設置してくださいました。ありがとうございました。

## 大切な人・街を守る消防団 新入団員研修



4月23日、今年度入団した消防団員の初任者研修が行われました。

消防組織法や規則など研修を受けた後、消防本部で規律訓練やホースの取扱要領などの実技訓練を受けました。

市民の生命を守る「使命感」に燃える新入団員は次の方々です。(敬称略)

- 山之上明音 (団本部)
- 山元晶 (団本部)
- 中原真也 (第1分団上町)
- 森元亮次 (第2分団諏訪)
- 橋口卓史 (第2分団諏訪)
- 永富一郎 (第2分団水ノ手)
- 竹下泰弘 (第2分団水ノ手)
- 甲斐裕朗 (第4分団木ノ氏)
- 橋口和規 (第5分団尾之上)
- 中村勇太 (第5分団尾之上)
- 村上史之 (第7分団麓)
- 上田代恵 (第8分団宮人)
- 竹之内博実 (第8分団宮人)
- 山下真芳 (第9分団曾木)
- 小原千春 (第10分団土瀬戸)
- 蓑茂佑太郎 (第13分団)
- 宮下直樹 (第17分団)

## 見て触れて知る 南極の世界



山野小学校卒業生で海上自衛官の松元裕樹さんが5月22日に山野小学校、23日に平出水小学校（写真）を訪れ、南極について講演されました。

南極の寒さでシャボン玉が凍っていく映像や、ペンギン・オーロラなどについて説明すると、児童たちは歓声をあげながら見入っていました。南極の水に触れた児童たちは、「冷たくてパチパチ音がする。」と普通の氷との違いに驚いていました。

質問タイムでは競うように手が挙がり、終始和やかな講演となりました。

## 竹紙でできたノートを贈呈



市内で製材業を営んでいる菱刈木材工業株式会社から、市内の小・中・高校生と先生に、竹を材料にして作られたノート 2,670冊が贈呈されました。

6月2日に教育長室を訪れた亀甲訓生代表取締役は「市へのお返しができればと思い、ノートを贈りました。この活動を続けていければ。」と話されました。

今回贈呈されたノートは表紙が100パーセント、中身は10パーセントの竹を使用した竹紙で作られています。間伐された竹が有効活用され、竹林が整備されることも期待されます。

## 水道施設を巡回修繕点検サービス



6月2日、水道週間に合わせて市内の小学校や保育園など17箇所を対象に、水道施設の巡回点検と簡単な修理サービスが実施されました。これは、伊佐市内の水道指定工事店24社の皆さんがボランティア活動で行われたものです。ありがとうございました。

水道の修繕はこちらへご連絡ください。  
 大口地区水道修繕センター ☎23 5 3 3 3  
 菱刈地区水道修繕センター ☎26 2 8 7 0

## 花と歌のプレゼント



今年も6月の第2日曜日「花の日」にちなんで、大口幼稚園の園児がお花を届けてくれました。

6月1日に市役所大口庁舎を訪れた園児たちは「いつもお仕事ありがとうございます。がんばってください。」と隈元市長にアジサイを手渡し「にんげんっていいな」を元気よく歌いました。

かわいい訪問者と素敵なプレゼントに、庁舎は明るい雰囲気になりました。

## 伊佐の高校を知る 「イサコープレゼン」



5月31日、ふれあいセンターで3校合同説明会が行われました。

参加者約30人に対し、大口明光学園、伊佐農林高校、大口高校が学校の魅力や学校生活の様子を紹介しました。

その後、各学校に分かれて分科会が行われ、より詳しい学校説明がされました。

参加した中学生と保護者はパンフレットを見ながら真剣に聞き入っていました。

## 魚とふれあう 川の出前教室



6月17日、川内川上流漁業協同組合の協力により、羽月西小学校で「川の出前教室」が行われました。

参加した同校の児童は、コイやウナギ、カメなどが泳ぐタッチプールで大はしゃぎ。いろんな魚とのふれあいを楽しんでいました。

プールで行われたマスのつかみ獲りでは、水着に着替えた児童たちが大奮闘。するするとすり抜けるマスをようやく端に追い詰めて、バケツで一気に捕まえていました。

獲ったマスは昼食の塩焼きにして地域の人と一緒に楽しく食べていました。

## 貸切バス事業者安全性評価 三ツ星認定



日本バス協会より、貸切バス事業者の中でも特に高いレベルで安全に対する取り組み状況が続いている優良なバス会社として、伊佐交通観光株式会社が三ツ星の認定を受けました。

三ツ星認定は県内事業所90社のうち4社のみです。(H 27.6.1 時点)

同社のバスには、優良バスを意味する「セーフティバスマーク」が貼付されています。

古田社長は「利用される人に安心して乗っていただけるよう、今後も更なる安全意識向上に努めたい。」と意欲を語りました。

## 走って転んで泥まみれ (表紙)



6月3日、曾木小学校の児童や保護者、曾木校区コミュニティ協議会が参加して「どろんこ祭り」が開催されました。

学校前の田んぼでドッジボールやしっぽとり、かけっこが行われました。

転んで顔や体中が泥まみれになっても、楽しそうに走り回る子どもたちに、先生や保護者も加わり、童心にかえって一緒にはしゃいでいました。